



平成29年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

特許活用優良企業

大和製衡株式会社

代表取締役社長 川西 勝三

会社概要

<http://www.yamato-scale.co.jp/index.php>

所在地 兵庫県明石市茶園場町5-22

設立 1945年12月

資本金 497百万円

従業員 464人

事業内容 産機製品(工業用はかり、トラックスケール等)、自動機器製品(データウェイ、オートチェッカ等)、一般機器製品(汎用はかり等)の製造・販売



受賞のポイント

- 「稼ぐ特許」の実現を目指すなど経営層の知財意識は高く、弁理士資格者を含む9名体制の知財担当部門を設置。各事業部から提出されたアイデアは知財部門が技術内容を確認して先行調査を実施し、製品化を意識して権利範囲が狭くならないか、ノウハウとして秘匿するものはないか等、経営の目線を含めて確認。他社の上手な請求項の表現ぶりなどを参考にし、明細書の記載文言の技術向上にも取り組んでいる。また、国内外の競合企業の出願情報を漏れなく入手するため、過去10年以上の特許情報を自社の製品分類コードに体系化した社内データベースを整備。
- 時速80Kmの速度で走行するトラックの重量や重心の高さを一瞬で測定する世界初の重心測定器「トラックスケール」などニッチな製品が多数存在。主力製品である「組合せはかり」は、国内及びアメリカやヨーロッパなどで特許を取得し、世界的にも高いシェアを持つ。
- 計量の新たなコンセプトを創出するため、大学等と共同で自社の体脂肪率の測定技術を転用して魚のおいしさの指標の1つである脂質の含量を非破壊で測定する魚用品質状態判別装置「フィッシュアナライザ」を開発。特許出願して商品化。本商品で魚の旨みや鮮度を客観的に測定することが可能となり、全国の漁協などで魚のブランド力強化や漁価低下を止めるための有効策として期待されている。



安全面・効率面・コスト面、すべてにおいて、社会の要求を満たすオールインワンのトラックスケール



魚の脂肪を簡便・迅速・高精度に測定できる魚用品質状態判別装置「フィッシュアナライザ」



計量システムの革新技術により、超高速・高精度の計量を実現した組合せはかり「データウェイ」